



図書館新聞

2021年 4月号



『キューティー・キューピー・キューピッド』



こまつばら ひろこ さたけ みほ せいざんしゃ
小松原 宏子/作 佐竹 美保/絵 静山社 (K913)

わたしの一番大切なものを、遺産としてあなたにあげます。名まえをつけて、かわいがってやってください。きっといいことがあるでしょう。遠い親せきの、ちょっと変わったおばさんがなくなって、なぜかあたしに古ぼけた人形をのこしてくれた。ところがある夜、その人形がくしゃみをして…。

『星明かり』

くまがい ちせこ みやお かずたか
熊谷 千世子/作 宮尾 和孝/絵
ぶんげんしゅつばん
文研出版 (K913)



はるか遠い宇宙の果てに輝く星の群れ。わたしと同じ名を持つスバル星。調べてみようか、星のスバルのこと。そしたらわたしは、なぜ自分が昴という名前なのか、分かるかもしれない…。名前に込められた亡き母の想いと、新しい家族のきずなに気づいていく、小学6年生の女の子の心の内をえがいた物語。

『こども衛生学』

みやざき みさこ かんしゅう しんせいしゅつばんしゃ
宮崎 美砂子/監修 新星出版社 (K498)



「衛生学ってなに?」「手あらい・うがいはなぜするの?」「感染するってどういうこと?」「食べ物なぜくさるの?」
毎日の生活の中から、さまざまな感染症とその予防法、食べ物と健康との関係、食べ物が原因となる病気の予防まで、わかりやすく説明します。

『真実を発見!科学捜査』

いしざわ ふじお かんしゅう せいぶんどうしんこうしゃ
石澤 不二雄/監修 誠文堂新光社 (K317)



ある放火殺人事件を想定し、それを解決するために科学捜査研究所、鑑識、捜査の人たちが科学的事実と捜査によって、どのように犯罪を暴き犯人を追いつめていくかを、たくさんの写真やイラストで描きます。

『夢の発電ってなんだろう?』

もりかわ しげみ
森川 成美/作 こば ようこ/絵
こうだんしゃ
講談社 (K501E)



佳幌が転校した先の学校にいた奈々子は、真面目でいい子だけれど、「二酸化炭素を排出する発電方法ほとんどもない」と言ってソーラー発電しか認めない。佳幌は、様々な発電の方法に長所・短所の両方があることに気がつき、「いい発電」について考えはじめる。

『ぼくはおじいちゃんと戦争した』

ちよ やく
ロバート・K. スミス/著 こだま ともこ/訳
あすなろ書房 (K933)



フロリダに住むジャックおじいちゃんは、おばあちゃんが亡くなって元気がない。お父さんとお母さんは、おじいちゃんを呼びよせ、いっしょに暮らすことにした。おじいちゃんと暮らせるのはうれしいけど、よく話を聞いてみると…。

4月のお休み

・5日(月)

・14日(水)は公民館のみお休み